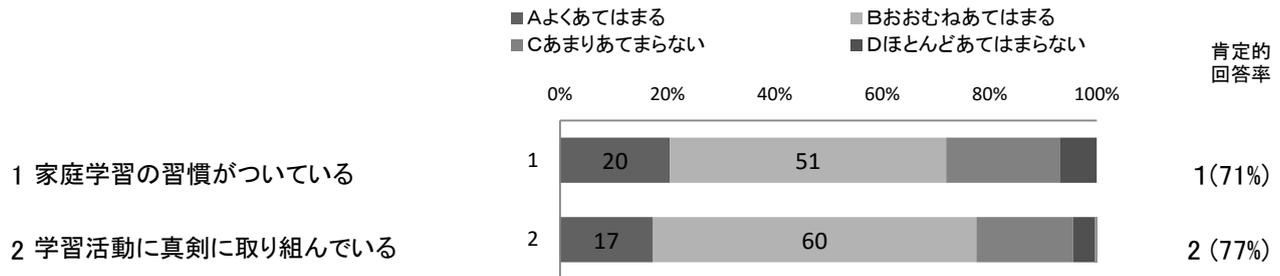


学校教育に関する保護者アンケート集計結果(回答数469)



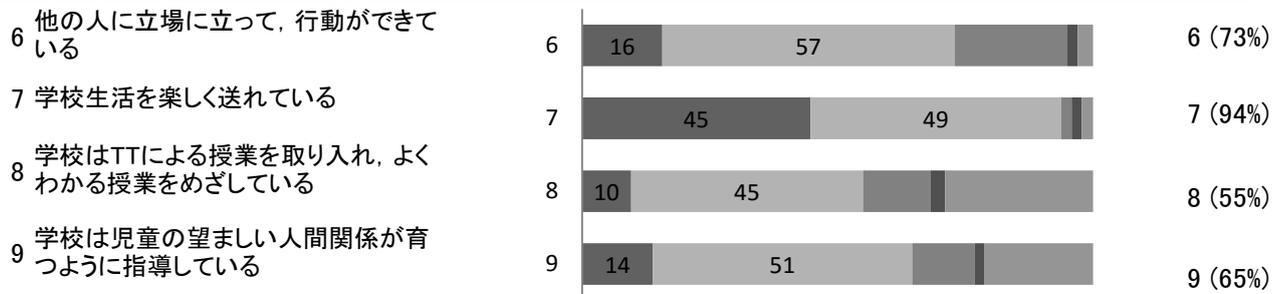
・「家庭学習の習慣がついている」と答えた保護者の割合は昨年度と同じ割合で約70%です。児童の実態をみても、学年や学期が進むにつれて少しずつ習慣が崩れる傾向にあります。学校や学年の生活に慣れた時期になっても、子どもの生活への支援や指導を怠ることなく見守っていく必要があると考えられます。一人ひとりの子どもたちによりよい学習習慣が身につくように今後も指導を続けていきます。ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

・「学習活動に真剣に取り組んでいる」児童の割合は、約77%で、昨年度に比べて増加しています。学習習慣や学習規律の指導が効果をあげていると考えられます。さらに子どもたちが楽しく真剣に取り組めるような学習活動を実現させていきたいと考えています。



・3「進んであいさつができています」と答えた保護者の割合が70%ですが、近年少しずつ肯定的な回答が増加しています。重点課題の一つとして指導を続けてきた成果を感じています。しかし、否定的な回答の割合が多いのもこの項目です。今後も家庭や地域の皆様と連携しながら挨拶の大切さや、時や場所に依りて進んで挨拶することについて継続して指導していきます。

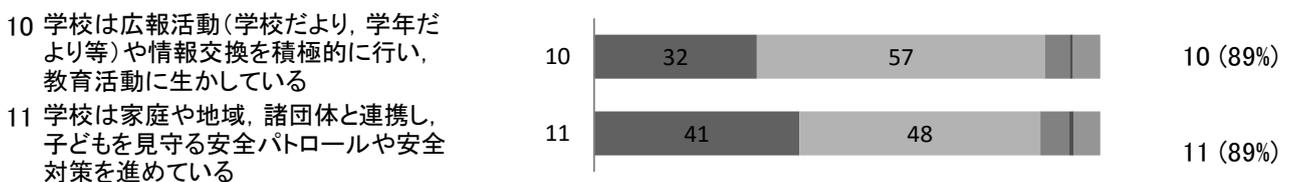
・4「早寝・早起きをしている」児童は、毎年約70%にとどまり、学年が進むにつれて肯定的な回答が顕著に減少しています。学習習慣同様、生活習慣を身につけるためにはご家庭の協力が必要です。5の項目とともに、今後も基本的な生活習慣を確実に身につけ、また健康な体づくりのためにも「早寝・早起き・朝ご飯」を進めていきたいと考えています。



・7「学校生活を楽しく送れている」は90%以上の肯定的な回答をいただいています。しかし、すべての子どもたちが楽しく学校生活を送れるように、そうでないとする児童の原因を考え、その解決にあたりるとともに、一人ひとりが大切にされ誰もが互いに認め合える学級・学校づくりに取り組んでいきます。

・6と9の項目については、いっそう道徳教育・人権教育を進めていきたいと考えています。ご家庭でも学習した内容やいじめ・人権に関わる問題について、ぜひお子様と話し合ってくださいようご協力をお願いします。

・8「TT(複数教員)による授業」については、わからないと回答された割合が多かったことから、参観授業やオープンスクールでTTによる授業を公開していきたいと考えています。工夫した授業形態や展開のある学習で学力向上を目指します。



・10と11の項目については、昨年度と比べて肯定的な回答も増え、約90%です。また、アンケートの際に、たくさんの方の感謝の言葉やご意見をいただきました。ありがとうございます。今後も積極的に情報公開を行いご意見をいただくとともに、家庭や地域、諸団体の皆様と連携しながら安全対策を進めていきたいと考えています。